

令和4年12月1日

読谷村議会  
議長 伊波 篤 殿

読谷村議会議員  
神谷 嘉栄 印

## 一般質問通告書

第522回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

| 質 問 要 旨   | 答弁を求める者 |
|---|---------|
| <p>1 新型コロナウイルス感染症対策等関連</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染後の療養も終えてから後遺症が発症した場合についての相談、対応等の例もあったか伺う。</p> <p>(2) 国は新型コロナウイルス感染症の飲み薬を承認したとのことだが、その実用化に関してガイドラインも含めて、本村へも情報提供があったか伺う。</p>                              |         |
| <p>2 不登校児童生徒への対応について</p> <p>(1) 県教育庁による10月27日公表の県内小中学校の不登校児童生徒数が、4,435人で過去最多となった。県の教育長は、不登校の背景や要因は多様だとしながらも「各学校で個々の状況を丁寧に把握しながら対応していく」としたが、現況を伺う。</p> <p>(2) 不登校児童生徒への対応として、青少年センターの果たす役割の説明を求める。</p> |         |
| <p>3 県のヤングケアラー調査を踏まえて</p> <p>(1) 大人に代わって家族の介護や家事を担うヤングケアラーの実態を把握するため、県が小5～高3の児童生徒を対象に9月～10月にかけてアンケート調査を実施したようだが、その主な調査内容を伺う。</p>  |         |

| 質 問 要 旨  | 答弁を求める者 |
|--|---------|
| <p>(2) 今後県の調査を踏まえ、本村において施策にどう反映させていくか伺う。</p>   |         |
| <p>4  村立中学校のテストの方法について</p> <p>(1) 県内の公立中学校で、中間テストや期末テストなどの定期テストを廃止・縮小する代わりに単元テストなどで評価する動きが出始めているようだが、本村の2中学校の現状はどうか。</p> <p>(2) 定期テストと単元テストのメリット及びデメリットをそれぞれに伺う。</p> |         |
| <p>5  農作物等の病虫害等について</p> <p>(1) 村内でミカンコミバエの発生があったと聞くが、その及ぼす影響と実際に確認があった場合において、どのような対処策を講じるか伺う。</p> <p>(2) トマトの生育を阻害する病原ウイルスの新種が国内で初めて沖縄で確認されたようだが、本村への影響はなかったか伺う。</p> |         |